



KYODO PAPER HOLDINGS



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月6日

上場会社名 株式会社共同紙販ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 9849 URL <https://www.kyodopaper.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 郡司 勝美  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長執行役員 (氏名) 木村 純也 TEL 03-5826-5171  
 管理本部長  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無： 無  
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,133	△4.1	△41	—	△22	—	△14	—
2024年3月期第1四半期	4,308	7.0	43	—	60	172.2	39	224.8

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △62百万円 (—%) 2024年3月期第1四半期 51百万円 (165.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	△21.05	—
2024年3月期第1四半期	58.78	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	9,776	3,885	39.7
2024年3月期	9,978	3,982	39.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 3,885百万円 2024年3月期 3,981百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	1.6	100	5.9	125	3.5	70	19.0	103.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料の7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	735,344株	2024年3月期	735,344株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	59,373株	2024年3月期	59,347株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	675,996株	2024年3月期1Q	669,534株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	P.2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	P.2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	P.2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P.2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P.3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P.3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P.5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	P.5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	P.6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P.7
(会計方針の変更に関する注記) .....	P.7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P.7
(継続企業の前提に関する注記) .....	P.7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	P.7
(セグメント情報等の注記) .....	P.8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要に支えられ景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、継続する円安や原材料価格の高止まりに加え政策金利の引き上げが依然として国内経済活動に影響を及ぼしております。

国内紙流通業界におきましては、イベントやインバウンド関連の印刷用紙需要が引き続き堅調であるものの、企業や官公庁を中心に進展するデジタル化政策により、紙需要の減少は一段と加速しております。反面、仕入コストの高騰は利益を圧迫し、物流コストの上昇と配送リードタイム確保など大変厳しい環境下で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは安定供給と適正価格を維持した販売に努めるとともに、物流面において在庫圧縮や固定費の変動費化施策を実施し、物流の効率化とコスト削減に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高4,133百万円(前年同期比4.1%減)、営業損失41百万円(前年同期は43百万円の営業利益)、経常損失22百万円(前年同期は60百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失14百万円(前年同期は39百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、各事業別の売上高はセグメント間の取引も含んでおり、セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

#### [洋紙卸売事業]

販売価格は前年横ばいで推移しましたが、広告・チラシ・カタログ用途の需要減や帳票類のWeb化に伴う減少により、販売数量が前期に比べ減少しました。

その結果、洋紙卸売事業の売上高は4,114百万円(前年同期比4.1%減)となりました。

セグメント利益は、販売数量の減少と仕入価格上昇により利益率が低下したことから45百万円(前年同期比66.7%減)となりました。

#### [不動産賃貸事業]

前年下期において賃貸マンションの貸室に一部空室が発生したことから、不動産賃貸事業の売上高は26百万円(前年同期比1.1%減)、セグメント利益は11百万円(前年同期比1.2%減)となりました。

#### [物流事業]

外部顧客への断裁加工売上が増加したことにより、売上高は74百万円(前年同期比2.2%増)、セグメント利益は5百万円(前年同期比33.3%増)となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて202百万円減少し9,776百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が238百万円、未収入金が103百万円、投資有価証券が104百万円それぞれ減少し、電子記録債権が236百万円増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて105百万円減少し5,890百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が74百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて96百万円減少し3,885百万円となりました。これは主に、利益剰余金が48百万円、その他有価証券評価差額金が48百万円それぞれ減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月10日付「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,063,493	1,199,892
受取手形及び売掛金	2,938,630	2,700,100
電子記録債権	1,115,996	1,352,292
商品	1,418,863	1,332,354
未収入金	447,780	344,059
その他	47,079	45,628
貸倒引当金	△405	△404
流動資産合計	7,031,439	6,973,923
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	706,613	697,463
機械装置及び運搬具（純額）	22,754	21,504
土地	956,795	956,795
その他（純額）	22,569	20,872
有形固定資産合計	1,708,733	1,696,635
無形固定資産		
のれん	159,428	149,464
ソフトウェア	51,222	46,417
無形固定資産合計	210,650	195,881
投資その他の資産		
投資有価証券	700,482	595,684
出資金	218,921	218,921
繰延税金資産	17,030	18,944
その他	91,080	76,269
投資その他の資産合計	1,027,514	909,819
固定資産合計	2,946,898	2,802,336
資産合計	9,978,337	9,776,259

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,253,481	5,178,822
電子記録債務	144,183	189,929
賞与引当金	29,356	33,556
その他	219,073	164,087
流動負債合計	5,646,094	5,566,395
固定負債		
退職給付に係る負債	277,988	279,389
繰延税金負債	30,215	10,848
その他	41,593	33,772
固定負債合計	349,797	324,010
負債合計	5,995,892	5,890,405
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,069,597	3,069,597
利益剰余金	895,232	847,199
自己株式	△215,531	△215,660
株主資本合計	3,849,298	3,801,136
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	132,369	83,934
その他の包括利益累計額合計	132,369	83,934
非支配株主持分	778	783
純資産合計	3,982,445	3,885,853
負債純資産合計	9,978,337	9,776,259

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	4,308,507	4,133,295
売上原価	3,715,881	3,659,124
売上総利益	592,626	474,170
販売費及び一般管理費	549,434	515,271
営業利益又は営業損失(△)	43,191	△41,101
営業外収益		
受取利息	4	7
受取配当金	15,778	16,665
貸倒引当金戻入額	0	15
保証債務取崩額	18	0
その他	3,291	4,038
営業外収益合計	19,094	20,726
営業外費用		
手形売却損	1,703	1,887
支払手数料	500	500
その他	34	19
営業外費用合計	2,237	2,406
経常利益又は経常損失(△)	60,048	△22,781
特別利益		
投資有価証券売却益	—	38,222
特別利益合計	—	38,222
特別損失		
事務所移転費用	—	22,733
特別損失合計	—	22,733
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	60,048	△7,292
法人税、住民税及び事業税	34,966	6,645
法人税等調整額	△14,279	288
法人税等合計	20,687	6,934
四半期純利益又は四半期純損失(△)	39,361	△14,227
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	4
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	39,355	△14,232

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	39,361	△14,227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,379	△48,435
その他の包括利益合計	12,379	△48,435
四半期包括利益	51,740	△62,662
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,734	△62,667
非支配株主に係る四半期包括利益	5	4



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	18,240千円	18,676千円
のれんの償却額	9,964千円	9,964千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	洋紙卸売事業	不動産賃貸 事業	物流事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	4,291,087	—	9,966	4,301,054	—	4,301,054
その他の収益	—	7,453	—	7,453	—	7,453
外部顧客への売上高	4,291,087	7,453	9,966	4,308,507	—	4,308,507
セグメント間の内部 売上高又は振替高	28	19,500	62,421	81,949	△81,949	—
計	4,291,115	26,953	72,388	4,390,457	△81,949	4,308,507
セグメント利益	135,334	11,499	4,461	151,295	△108,103	43,191

（注）1. セグメント利益の調整額△108,103千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	洋紙卸売事業	不動産賃貸 事業	物流事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	4,114,463	—	11,667	4,126,131	—	4,126,131
その他の収益	—	7,164	—	7,164	—	7,164
外部顧客への売上高	4,114,463	7,164	11,667	4,133,295	—	4,133,295
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12	19,500	62,340	81,853	△81,853	—
計	4,114,476	26,664	74,008	4,215,148	△81,853	4,133,295
セグメント利益	45,101	11,360	5,949	62,411	△103,512	△41,101

（注）1. セグメント利益の調整額△103,512千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。